



コミュニティ・スクール通信



No.7 令和6年6月発行

新潟市では、令和4年度から市内全ての市立小・中学校、中等教育学校、特別支援学校で未来を担う子どもたちの豊かな成長を「地域総がかり」で支えるコミュニティ・スクール制度を導入しています。西川中学校のコミュニティ・スクールも3年目を迎えました。学校運営協議会の様子をご報告します。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは 地域と共にある学校の姿

地域と学校が支え合い、ともに成長し、活性化していく「地域と共にある学校」づくりを進めていきます。このため、学校は次の3つの姿を実現します。

1

保護者、地域、学校が「学校運営の基本方針」を共有している学校

どのような資質や能力を育むべきかなど、肯定的で未来志向の話し合いを行っています。



2

保護者、地域、学校で「社会に開かれた教育課程」を実現している学校

学習内容を組織的かつ計画的に地域とつなぐ学校の教育課程(教育活動)をともに練り上げています。また、資質や能力が身につく課程を見て、更新、改善しています。



3

保護者、地域、学校が一体となり、「地域総がかり」で子どもの成長を支える体制のある学校

未来の担い手を育てるという理念を共有し、子どもの豊かな成長のために、それぞれが主体的に取り組んでいます。



昨年度の学校運営協議会の様子

コミュニティ・スクールとは？

保護者や地域の代表、教職員などで組織する「学校運営協議会」が設置された学校のことです。地域と学校が一体となって、未来を担う子どもたちの豊かな成長を支えます。

学校運営協議会とは？

「地域の子どもたちにどう育てて欲しいか」を話し合う場です。教育の目的などを共有し、子どもたちに必要な支援や教育活動の質の向上などについて、地域と学校が当事者意識を持ち、共に考えます。

期待されることは？

- ・地域と学校が協働で行う活動の目的を改めて明確化することで、活動がさらに改善、進展します。
- ・社会の課題や地域のニーズに合った教育が行われます。
- ・地域の新たな教育資源の発掘や子どもたちの地域への愛着、地域の担い手としての意識づくりにつながります。

◎ 第1回学校運営協議会開催

□学校運営協議会メンバー (敬称略)

5月24日(金)、令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました。

まず、この日講堂で開かれていた生徒総会を参観していただきました。生徒たちの様子をご覧になり、「相手の話をよく聞いて受け答えしていますね。」というお言葉をいただきました。

引き続き議事に入りました。学校運営協議会委員の任期は2年のため、会長・副会長の選出を行い、前年度に引き続き会長に田中一男様、副会長に山下あい子様を選出されました。各委員の自己紹介のあと、校長より令和6年度学校運営方針、教育ビジョンについて説明させていただきました。各委員の方からは学校運営方針や学校教育ビジョン評価シートなどについてのご質問やご感想などたくさんのご発言をしていただきました。また、令和8年度からの部活動地域移行についても多くのご質問やご意見をいただきました。

委員の皆さまからいただいたご意見は各担当職員にも伝えよりよい教育活動に繋げられるようにしてまいります。

	氏名	所属、役職等
会長	田中 一男	西川地区コミュニティ協議会会長
副会長	山下 あい子	新潟県PTA連合会事務局次長
委員	神村 博	西川中学校後援会長
委員	佐藤 俊浩	西川中学校同窓会長
委員	渡辺 藍紀	西川中学校PTA会長
委員	山形 智子	曾根小学校PTA副会長
委員	傳川 亜貴子	鎧郷小学校PTA副会長
委員	原澤 涼子	升瀧小学校PTA副会長
委員	大平 淳一	西川中学校校長
委員	下村 佳之	西川中学校教頭
委員	湯田 康博	西川中学校教務主任
委員・CS事務員	丹羽 和江	西川中学校地域教育コーディネーター

□議事

- 1 令和6年度学校運営の基本方針、学校教育ビジョンについて
- 2 学校運営協議会年間計画について
- 3 その他 連絡



□今後の予定

- 8月 第2回学校運営協議会 (西川中学校区小中合同開催)
- 10月 第3回学校運営協議会 (学校運営協議会委員と生徒とでのファシリテーション)
- 2月 第4回学校運営協議会 (学校評価、令和7年度学校運営の基本方針の承認)

新潟市立西川中学校 TEL 0256-88-3148
WEBサイト <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp/>

